



Sustainable Tourism

サステイナブル(持続可能)な未来を目指して —
世界各地のユースホステルで取り組みを始めています。

「恵まれた人だけが世界を旅するのではなく、世界中の青少年みんなが世界を旅して、出会いや別れ、自然や文化との触れ合いを経験して学びあう機会を作りたい」
そんな願いを持った一人のドイツ人教師によって“ユースホステル”は始まりました。
100年以上の月日を経て世界中に広がったユースホステルは、その願いを体現する場所。
快適な施設の運営を目指すのと同じように、地域の自然環境や文化を保護し、
「世界の抱える問題に対して私たちユースホステルができることは何か」を考えた活動を実践しています。

Sustainable Tourism through Hostelling



Hostelling Internationalは国連世界観光機関 (UNWTO) のアフィリエイトメンバーとして持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) 達成に向け、Sustainable Tourismを10のエリアに分け、各分野においてサステイナブルな運営を実行しています。

Hostelling Magazineでは毎月一つのテーマに焦点をあてて、その取り組みを紹介していきます。

01

今回の
テーマ

Our Nature — 私たちの自然のために! —

水の使用量と廃棄物の管理、処理への対応を通して環境保護に直接寄与しています。特殊な設備から生活習慣まで、ユースホステルは水資源の有効利用と、非リサイクル廃棄物の発生を低減させる努力をしています。



ボトル飲料水の販売を廃止

 YHA Australia
(オーストラリア)



YHAオーストラリアが運営する全ユースホステルでペットボトルに入ったミネラルウォーターの販売を中止しています。そのかわりに、ゲスト用に給水機を設置して、詰め替え式ボトルを販売。現在問題となっている廃プラ(ペットボトル)を減らすことにつなげています。オーストラリアの水道水は、安全かつ無料なので、水の詰め替えて環境の保護とお金の節約が可能!この活動で、年間4万本以上のペットボトルごみを削減しています。



SDGsへの貢献



カーボン・ゼロを目指して

 YHA New Zealand
(ニュージーランド)



ニュージーランドの素晴らしい自然を守りたい。「自然愛護」を設立理念にもつYHAニュージーランドは、その想いから「温室ガス排出量削減」に取り組んでいます。太陽発電や地熱発電といった取り組みに加え、ユースホステルの輩出したCO₂の相殺のためにニュージーランドのカーボンクレジットの購入、ユースホステルでの「グリーン・フットプリント・プロジェクト」の紹介によって、環境保全への貢献を進めています。



SDGsへの貢献



こんな活動も!

屋根の上の働き蜂



 LUXEMBOURG YOUTH HOSTELS
(ルクセンブルグ)

@ルクセンブルク・シティ・ホステル

野菜や果樹の受粉を手助けしてくれるミツバチの減少は、環境への影響も懸念させています。ルクセンブルク・シティ・ホステルでは、地元の養蜂家と協力してミツバチの巣に屋上を貸し出しています。ミツバチたちの蜂蜜を、ユースホステル内のレストランで使用したり、瓶詰の販売もしています。この活動で、地域の生物多様性を支えること、そして、ミツバチの重要性・無害性を伝えています。

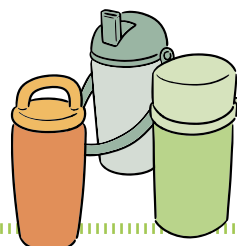
SDGsへの貢献



一緒に参加しませんか?

旅先で マイボトルを 探してみる

普段のマイボトルを旅先に持って行くのも良いですが、現地でお気に入りのボトルを探して自分へのお土産にするのもオススメです!口の大きいボトルなら、飛行機に乗るときに壊れやすい小物とタオルを中に入れてトランクやリュックにしまうと壊れにくくなる上に収納スペースの節約にもなって一石三鳥!



CHECK

"Our Nature"に関する
Hostelling Internationalの
取り組みはこちらでも
紹介しています(英語)。



<http://blog.hihostels.com/2017/03/our-nature-for-travellers-and-hostels/>



つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.18
まとめてダウンロード



Sustainable Tourism P20



インタビュー P02
コムアイ (水曜日のカンパネラ)
「迷惑をかける勇氣が、
旅をもっと楽しくする。



教えて! 旅GIRL P22



Youth Hostel Pick up P08
世界自然遺産 屋久島
ここにしかない自然と文化を育む
島とゲストの架け橋を目指して
屋久島ユースホステル



松島むうの晴れときどき旅びより..... P23



Hostelling Magazine× 地球の歩き方... P12
今後、見られなくなる可能性あり
今すぐ行きたい世界の絶景
■近い将来、遺跡と化するであろう「死に行く町」
■コロニアルな街並みを、クラシックカーが駆け抜ける
■世界最大のサンゴ礁群に忍び寄る危機的状況
■ここ50年で形が激変! 死海の今
■100年で1km以上も! 衝撃的なアルプスの氷河の後退
■遺跡背後の山を登り、絶景の展望台へ
■世界から抜粋! おもしろユースホステル

発行所: 一般財団法人日本ユースホステル協会 編集・発行人 寺島眞
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内
印刷・製本: サンメッセ株式会社
※本誌の情報は2019年9月20日現在のものです。
変更になる場合がありますので、お出かけになる前に現地にお確かめください。
※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。